

先生の仕事を学びに

母校 中南小へ

卒業生が母校で「職場体験学修」

平成30年度卒業生
現大学2年生

先週の5日間、平成30年度に中南小学校を卒業した2人、学校の先生の仕事を学ぶ「職場体験学修」のため、母校を訪れました。大学2年生の2人は、5日間の学修で全学級をまわり、授業を参観したり、子どもたちと一緒に活動したりしながら、教師の仕事について学びました。休み時間には、子どもたちと楽しそうに話す姿も見られ、日を追うごとに学校の雰囲気にも慣れていきました。子どもたちにとっても、身近な先輩が教師を目指して学ぶ姿はとても新鮮で、将来への憧れや夢を感じる機会になったようです。

中南小学校だより

みなみ風

令和8年9月15日 No8 校長 中本 青志



先輩から後輩へ 心温まるエール お別れ集会



最終日には、2人との「お別れ集会」を行いました。2人からは、「友達を大切にしてください」「どんなに小さなことでも目標をもって頑張ってください」と、子どもたちへ温かいエールが送られました。

子どもたちは、身近な先輩からの言葉を真剣に聞き入っていました。5日間の学修を終え、名残惜しさを感じながらも、互いに充実した時間を過ごすことができました。

来年度は大学3年生となり、今度は教育実習生として、授業を行う立場で再び中南小学校を訪れる予定です。成長した2人の姿に会える日を、子どもたちも楽しみです。

元気な笑顔とともに、2学期スタート!



夏休みの始めには熊本地震があり、子どもたちやご家庭の様子を気にかけておりました。2学期が始まって2週間、子どもたちは少しずつ学校生活のリズムを取り戻し、元気な笑顔と声が学校に戻ってきました。友達と声を掛け合ったり、助け合ったりしながら、学習や学校生活にも意欲的に取り組んでいます。

これからも一人一人の「やってみよう」という気持ちを大切に、子どもたちが安心して、笑顔で充実した学校生活を送れるよう、職員一同、力を合わせてまいります。



教科書を十分に活用し「読み解く力」を育てます

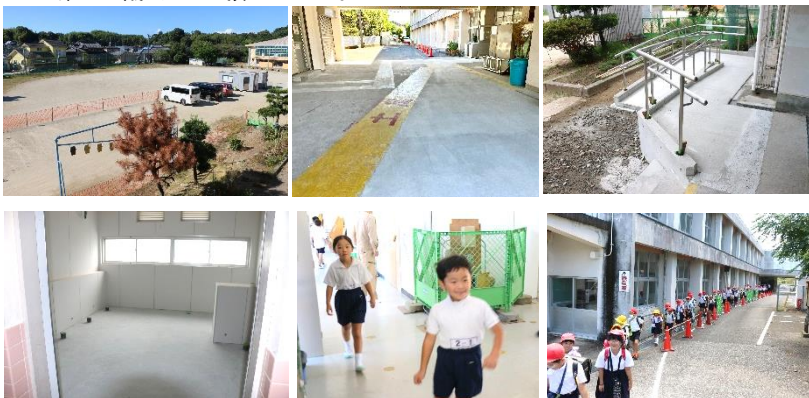
熊本県内でも、「読み解く力」を育む授業づくりが進められています。本校でも、教科書を大切に活用し、日々の授業の中で「読む・考える・表現する」力を育てています。写真は、音読に取り組んでいる様子や、教科書の文章を丁寧に読みながら学習している様子です。音読を通して文章に親しみ、書かれている内容や筆者の考えを読み取ったり、「なぜそうなるのか」を考えたりする活動を大切にしています。

友達と考えを交流し、自分の言葉で表現する経験を積み重ねながら、これからも確かな学力につながる授業づくりに取り組んでいきます。



「トイレ改修・スロープ設置工事進んでいます」

現在、トイレ改修とスロープ設置工事が順調に進んでいます。子どもたちがより安心・安全に学校生活を送ることができる環境整備を進めています。工事は9月中の完了を予定しています。完成まで、もうしばらくご理解とご協力をお願いします。



安全に第一で学校生活を送っています

校長からの言葉

けい ぞく ちから
「継続は力なり」

先輩の姿から学ぶ

5日間の「職場体験学修」で、卒業生が母校に戻ってきました。授業を真剣に参観したり、子どもたちと一緒に活動したり、休み時間には笑顔で話をしたりする姿に、卒業後も努力を続けていることの素晴らしさを感じました。そんな先輩の姿を見て、皆さんも「こんな先輩になりたい」と憧れを感じたことでしょう。

「継続は力なり」毎日の小さな努力を大切に、自分の夢に向かって一歩ずつ進んでいきたいですね。